

2021 年度

事業計画



聖マリアナ医科大学
St. Marianna University School of Medicine

聖マリアンナ医科大学中期計画方針(2020～2024 年度)

本学は、2021年に創立50周年を迎え、次なる50年を見据えて、教育・研究・診療のより一層の充実を目指しております。本学の建学の精神を具現化し、本学の使命「生命の尊厳に基づき人類愛にあふれた医療人の養成」を実現するために、「聖マリアンナ医科大学中期計画」を策定しました。この中期計画では、「教育」「研究」「診療」「法人運営」「財務」「特別事項(創立50周年記念事業・菅生キャンパスリニューアル計画)」の6つの視点から、それぞれの目標と、その目標を達成するための計画を定めています。

－建学の精神－
 キリスト教的人類愛に根ざした「生命の尊厳」を基調とする
 医師としての使命感を自覚し、人類社会に奉仕し得る人間の育成、
 ならびに専門的研究の成果を人類の福祉に活かしていく医師の養成

－本学の使命－
 生命の尊厳に基づき人類愛にあふれた医療人の養成

【標語】 Love for Others, Dignity of Life

教育	研究	診療	法人運営	財務	特別事項
豊かな人間性と高い倫理観を備えた医療人を育成する。	研究の成果を社会に還元することにより社会の発展と人類の福祉に貢献する。	愛ある医療を提供し、地域医療、地域住民の健康と福祉を支援する。	建学の精神を具現化するため、法人組織運営の透明性を高めDXなど先駆的な取り組みを導入する。	本学の教育研究を実現可能とする強力な財政基盤の確立。	本学に相応しい周年事業の実施。ハード、ソフト、ヒトが三位一体となったりリニューアルを目指す。

重点施策					
<ul style="list-style-type: none"> ・グローバルスタンダードに準拠した医学教育の実践 ・教育環境の充実 ・医師及び看護師国家試験合格率の向上 ・学生支援の更なる充実 ・適正かつ公正な入学者選抜の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・研究活動の更なる活性化 ・研究基盤強化、環境整備 ・研究成果の社会還元(知財) ・産学官連携の活性化 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全で良質な医療の提供 ・地域医療機関等との連携強化 ・先進医療の導入 ・優れた医療人の育成 ・安定した経営基盤の確立 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガバナンスの強化 ・コンプライアンスの強化 ・危機管理体制の強化 ・ブランド力の向上 ・人事マネジメント(社会的課題への取り組み)の強化 ・適正な人員配置 ・社会コスト低減のための取り組み強化 ・ICT利活用推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・増収策の徹底 ・費用適正化策の徹底 ・不採算診療部門の抜本的な見直し ・予算管理の徹底 ・資金の運用管理の改善及び奨学基金の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・創立50周年記念事業 ・菅生キャンパスリニューアル計画

2021年度事業計画について

～ウィズコロナ時代における教育・研究・診療体制の確立に向けて～

2021年度は創立50周年を迎えますが、このたびの新型コロナウイルス感染症対応等による本学への影響は大きく、本学の事業運営に影響を与える公算が高いと推測されます。また、次年度には、新病院棟の完成を迎えます。

これらのことから、「2021年度事業計画」の策定にあたっては、50周年事業の一環である菅生キャンパスリニューアル計画を着実に進めるとともに、新型コロナウイルス感染症禍を踏まえ、ニューノーマル(新常态)に対応した事業計画を策定いたしました。

I.教育

- ・ICTツールを活用した安全で充実した教育環境の提供
- ・教員の適正配置及び評価(教員表彰制度)による教員組織の充実
- ・日本医学教育評価機構(JACME)による医学教育分野別評価受審

II.研究

- ・若手研究者および女性研究者の支援の充実
- ・URAを拡充し、競争的獲得資金の採択件数の増加を図る

III.診療

- ・感染予防対策を徹底し、院内感染(クラスター)発生の防止に努める
- ・新型コロナウイルス感染症後外来の拡充(大学病院)
- ・各附属病院の特色を活かした診療の提供(新しいセンター等の開設)
(大学病院)心不全センター、人工関節センター、脊椎センター、内分泌疾患センター
(西部病院)足の外科センター
- ・手術支援ロボットの利用拡大
(東横病院)センハンス・デジタルラパロスコピー・システム
(多摩病院)da Vinci Xi Surgical system
- ・病院機能評価受審(大学病院)
- ・病棟再編の検討(多摩病院)

IV.特別事項別事項(創立 50 周年記念事業／菅生キャンパスリニューアル)

- ・マリアンナvision「MAP50 (Marianna Academic Perspective 50)」の遂行
- ・菅生キャンパスリニューアル計画の安全かつ遅滞のない遂行
- ・式典等は催さないが、周年事業企画部門による積極的な広報を展開